

# 新人看護職員研修だより

公立甲賀病院 看護部 教育委員会 新人看護職員研修担当

2013/03/31

第3号

## 新人看護職員のみなさんへ

看護部長 芳尾 邦子

皆さんが昨年4月に公立甲賀病院に就職されてからもう1年が過ぎようとしています。不安と期待に胸がいっぱいだった頃を考えると、今ではとても頼もしくなりました。新人研修を振り返ると、看護技術では採血・点滴の方法から始まりモニターや人工呼吸器の取り扱いなど多くのことを学びました。7月からはローテーション研修でそれまでの病棟とは違う看護ケアを学ぶことができました。そして、リフレッシュを目的にした宿泊研修では、私は皆さんの素敵な発表を聞いて感動しました。今までほんとうにがんばりましたね。次は、皆さんが2年生として新人看護師を迎えることとなります。きっとこのときに自分たちが本当に成長したのだと実感できると思います。この1年うれしかったこと、悲しかったこと、悔しかったことなどいろいろ経験したことを新人看護師に伝えてあげてください。

## 平成24年度 新人看護職員研修 終了状況

☆集合教育（時間数、出席状況／年間）

☆現任教育（各配属部署・内科系・外科系・救急外来ローテーション研修）終了。

研修項目	内容	実施時間数	講師	出席状況(院内・院外)
看護職員としての基本姿勢・態度	・組織における役割と心構え・責任ある行動・ 諸規則。 ・看護部組織と体制・・ etc	16時間	看護部長 副看護部長 各担当 看護師長	・新人看護職員:17名
技術的側面	☆基本看護技術研修 採血法・酸素吸入法 点滴法・ …etc ☆救急看護 1次救命処置 人工呼吸器の 取り扱い 災害時に対応 ……etc	53時間  16時間	医師 薬局長・ 薬剤師 ME技師 検査技師 理学療法士 認定看護師 指導担当者	・新人看護職員:16名 ・院外新人看護職員 水口病院:16名 甲西リハビリ病院:1名
管理的側面	☆医療安全 ☆感染管理 ☆情報管理	10時間 10時間 5時間	認定看護師 担当看護師	・新人看護職員:16名
リフレッシュ研修	☆入職2ヵ月後研修 ☆宿泊研修	20時間	担当看護師	・新人看護職員:15名 ・院外新人看護職員 甲西リハビリ病院:1名



## 一年間の研修を終えて



### 新人看護職員研修の学びや意見

A-4 病棟 k・K

この1年間で現任教育と集合教育研修を合わせて受講させていただくことで、細やかなマニュアルや手順に沿った技術を学び、現場で実践することができました。集合教育研修では現場で技術を行う前に点滴管理や輸血の取り扱い、輸液ポンプ・シリンジポンプの取り扱いなど手順に沿って説明を受け、実際に自分の目で確かめたり、操作方法や技術を演習することにより現場で技術を行う時にイメージしやすかったです。また、同期のみんなで学ぶことで、わからないことを確かめ合ったり、指導者さんに質問をしやすい環境でとても良かったと思います。もう少し、積極的に質問が行えていたら良かったと思います。

看護の技術だけでなく、薬剤師さんに学ぶ薬剤や麻薬の取り扱いなど、なかなか学ぶ機会のないことを知識として得ることができたり、医療安全では自分たちが起こしたヒヤリ・ハットやインシデントについて振り返ることができました。

一年間の現任教育や集合教育研修では、全てにおいて一つ一つ確実にやっていけるよう配慮していただいていたので、学びやすく、自分への自信にも繋がっていったと思います。今後、研修で学んだことを日々の業務で生かしていきたいです。



### 新人看護職員研修の学びや意見

A-3 病棟 S・M

約一年間、看護師として働いて看護師という職業の大変さ、専門性の高い職業であると強く感じました。様々な病態や治療の理解だけでなく、患者さんの退院後の生活や家族の協力、精神面の全てにおいて看護をすることが必要であると学びました。そして、病態だけでなく患者さんの生活背景や習慣、どのような精神状態にありどのような不安を抱えているのか理解することも同じように重要であると気づきました。

まだまだ、病態を理解し関連づけて患者さんを見ることができず、精神的な関わりも不十分であるが、少しでも患者さんにとってプラスになれるような存在を目指して努力していきたいと思います。看護に対しても魅力を感じることができ、看護師として働いていて良かったと思うことができるのではないかと思います。



## ご指導をいただいた先輩方からのメッセージ

指導に困った場面

A-4 病棟 H・A

受け持ち患者さんの退院調整や処置・ケアなど自ら気づいて行ってほしいと思っても、時間の余裕がないときは先に答えをいってしまい、考える時間を与えることが出来ませんでした。優先順位を決めながらタイムスケジュールを組み入れる指導が難しかったです。

一年を終えて

C-2 病棟 E・K

初めて指導者となり、新人さんを育てる大変さ・難しさを痛感しました。自分の中では伝えているつもりでも、相手に伝わっていないことも多くありました。新人さんが困っていることに気づかない自分がいました。指導も重要ですが、日々の振り返りや困っていること、不安なことなどを新人さんの言葉で聴く姿勢をもつことで、働きやすい環境がつかれると感じました。

実地指導者を終えて

A-4 病棟 R・S

翌日の目標設定をするとき、学習すべき内容の必要項目を明確にすることで、新人さんからも学習しやすいとの声がありました。  
日々の振り返りをする際に、「今日の良かった点・悪かった点」を話し合い、自分自身が自分の行動を振り返る時間が設けられ、新人さんが一日、どのような思いで仕事をしていたかがわかりました。

一年を終えて

C-2 病棟 N・M

私は後半より教育担当者として関わるようになりました。実施指導者に色々な場面に応じた指導方法の提案、個人のレベルにあった方法を選べること、スタッフに必ず参加してもらうことなどを中心に伝えることができました。まずは、新人さんが無事に成長してくれたことに感謝し、スタッフ全員で育てていくことで達成感も得られました。

一年を終えて

D-3 病棟 H・T

新人さんの困っていることを聴きたいと思って面談をしても、笑顔で「大丈夫です。」と言われることが多く、なかなか本音を聞くことができませんでした。もう一歩、踏み込んで聴く姿勢が難しいと実感しました。

## 教育担当者・実地指導者の先輩方



1年間、指導有難うございました。今後も皆さんの力に期待しています。



見守ってくださった先輩方と一緒に

A-3



B-3



A-4



C-2







#### 編集後記

新人看護職員の15名は、1年間の研修を無事終えることができました。まだまだ課題は山積みですが、配属部署で一人前の看護師を目指し各自頑張っていきます。

今後も職員の皆様の暖かいご支援・ご指導よろしくお願いたします。

担当：吉田・岡・小林